

事業番号	04 10 22	事業改善シート（24年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	先天性代謝異常等検査事業				担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト	7-2 子育て先進県の実現		課・室		こども・家庭課	
	施策の総合的展開	3 子育て支援体制の充実		E-mail		<a href="mailto:kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp">kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp</a>	
					実施期間	S54	～

1 事業の概要

目指す姿	治療法が確立されている先天性疾患を早期に発見することにより、後の治療と相まって乳幼児の心身障害・死亡を防ぎ、健康の保持増進を図る。									
現状	現在、6疾患の検査を実施し、年間10人前後の患者が発見されている。 平成23年3月31日付で厚生労働省雇用均等・児童家庭局から多くの疾患の検査ができるタンデムマス法の早期導入を要請する通知が出された。 タンデムマス法導入により、乳幼児突然死症候群を引き起こす疾患を発見することもできるため、長野県でも早期に導入する必要がある。									
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 障害者基本法第31条 <input type="checkbox"/> その他( ) 乳幼児の健康診査及び保健指導要領(国)先天性代謝異常等検査事業実施要領(県) 先天性代謝異常の新しい検査法(タンデムマス法)について(国通知)									
成果目標・事業内容	① 成果目標(H24) 先天性疾患を早期に発見し、異常値者は医療機関、保健福祉事務所で事後指導を行う。 タンデムマス法による検査導入について検討を開始する。									
事業内容	(単位:千円)									
	項目	実施方法	H24事業実績		H24		H25			
				(当初)	(決算)	(当初)				
先天性代謝異常等検査	委託	マスキングにより異常が発見された18人について、管轄保健福祉事務所にて事後指導を依頼した。	38,909	37,327	55,266					
			合計	38,909	37,327	55,266				
事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況				
	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24		H25
	当初予算	39,303	39,482	38,909	55,266			目標	成果	
	補正予算									
	合計(A)	39,303	39,482	38,909	55,266					
	国庫支出金									
	県債									
	その他(繰入金)									
	一般財源	39,303	39,482	38,909	55,266					
	決算額(B)	38,575	39,257	37,327						
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.15	0.20						
概算人件費	832	826	1,239	1,652						
概算事業費(B(A)+C)	39,407	40,083	40,148	56,918						
目標に対する成果の状況	異常値者を保健福祉事務所に通知し、事後指導を行った。 タンデムマス法導入について検討を行い、H25年度の導入が決定した。									

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 現状の検査法により検査を実施するとともに、半年間、タンデムマス法導入に向けた準備(検査機器の導入、正常値の設定等)を行い、10月から本格実施する。
--------------------	--